

ウェブデザイン技能検定「よくある質問」からの抜粋

<https://www.webdesign.gr.jp/faq/>

- 受検資格の「専修学校、各種学校卒業又は普通職業訓練修了」の基準を教えて下さい。

「専修学校、各種学校の卒業」は、大学入学資格付与課程あるいは総訓練時間が 800 時間以上のものに限ります。

また、「普通職業訓練の修了」は総訓練時間が概ね 350 時間以上のものを含みます。

なお、基金訓練、求職者支援訓練については各種学校の卒業と同様に総訓練時間が 800 時間以上のものに限ります。

お間違えなきよう十分に注意してください。

- 受検資格のうち、「学校等の卒業」における「協会が定めたウェブの作成や運営に関する科目」とはどのようなものですか？

インターネット、情報通信工学、ウェブに関する内容を含む科目(実習を含む)を指します。

次に科目名の例をあげます。これ以外のものについてはお問い合わせください。

【認められるもの】

情報通信工学

インターネット概論

ウェブデザイン工学

情報工学概論

情報通信工学実習、演習

ウェブデザイン論

ウェブデザイン実習、演習

情報デザイン論

インターフェース論

イーコマース論

ウェブコミュニケーション論

ウェブプロデュース論

ウェブマーケティング論

ウェブ企画論

ウェブ戦略論
HTML 実習、演習
ウェブコーディング実習、演習
マルチメディア概論、実習、演習
SEO、SEM 論
インターネットリテラシー、ウェブリテラシー
ホームページ制作、実習、演習
モバイルコンテンツ概論、実習、演習
ウェブプログラミング関連学科、実習、演習
上記に類するウェブ制作に関わる学科、演習、実習等

●受検資格のうち、実務経験とはどのようなものですか？

実務経験とはウェブの作成や運用、運営、管理に関する業務に携わった経験を指します。なお、2級の受検資格である「実務経験2年以上」とは、その期間（2年間）に連続してその業務に携わっていなくても、継続あるいは通算して業務に携わっている期間が2年以上であれば、条件に該当します。

2級の実務経験として認められる事例は次の通りです。

【認められるもの】

ウェブサイトの開発、運用、管理に携わった方
上記以外に、ウェブの更新、企画、保守に携わった方
総務、企画、広報等の部署において、ウェブの運用、更新、企画等に携わった方
ウェブサイトを含むインターネット等の管理、運用等に携わった方
個人等で目的を持って他者への情報発信のためにウェブサイトを作成し、継続した運用、更新、管理を行った方
ウェブサイトを個人で作成し、企業等に導入、運用、管理等を行った方
教育機関等において講師等の業務を行った方
※ これらの実務経験は、IT関連企業に勤務しているかどうかは関係ありません。